



碧南ロータリークラブ週報

第2474回例会 平成21年10月14日(水)

● 会長 鈴木 並生 ● 幹事 棚田 道和 ● 会場監督 (SAA) 新美 真司

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

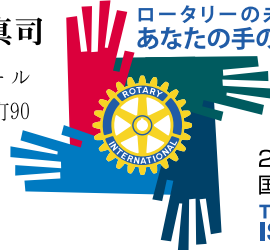
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 岡本明弘・新美雅浩・大澤明敬・西脇博正

ロータリーの未来は
あなたの手に



2009-2010年度
国際ロータリーのテーマ
THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

● 斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

会 長 挨拶



鈴木並生会長

皆様こんにちは、本日の卓話は「私の履歴書」という演題で、会員の藤関君と、永坂君に担当していただきますので、よろしくお願いします。

さて、少し前の新聞の「気になる数字」というコラム欄に、内閣府の調査によると、生物多様性条約締結国会議を「知っている人」の割合は3.8%と低い水準にとどまった。「生物多様性」の意味や考え方が浸透していない。「聞いたこともない」と答えた比率は84.2%であった。

実は生物多様性条約第10回締結国会議（COP10）が2010年に名古屋で開催されることも、ほとんど知られていません。会議そのものを「知っている」「名前を聞いたことがある」という回答者に絞っても、COP10が名古屋で開催されるのを知っている人は39.7%に過ぎなかったということです。3.8%の内の39.7%ですので、殆どの方は知らないという事だと思います。但し、この数字は2か月以上前の新聞記事の数字ですので、今現在では、「知っている」方はもっと多いと思います。

名古屋で国際会議が開催されるということですので、切り抜いておきましたら、後日雑誌に生物多様性条約って知っていますか？という記事があり、そこに内容が多少詳しく載っていましたので、紹介させていただきます。私の拙い話で、ご理解いただけるかどうかわかりませんが、説明させていただきます。

生物多様性の危機というと、まず思い浮かぶのが絶滅種の事でしょう、確かに1日当たり100種の生物種が絶滅しているという報告があります。ただ、問題は絶滅の現象よりも、そのスピードと規模が大きく、はねかえって人間の生活さえも脅かしはじめています。約38億年の地球の歴史の中では、これまでも5回の大量絶滅の危機がありましたが、今私たちが直面している危機は、その原因が農地や宅地の開発、魚の乱獲といった人間の行為によるものであること、そして、そのスピードがあまりにも急速なことです。

そんな地球的な危機感を背景にして「生物多様性に関する条約」が誕生したのは1992年のことです。ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された国連会議「地球サミット」においてです。その条約を批准した各国が定期的に集まり、その進捗度合、成果、新たな課題について話し合う会議が生物多様性条約締結国会議（COP）です、ほぼ2年に1度のペースで開催されており。2

010年には、第10回会合が名古屋で開催されるそうです。

地球の将来にとって重要な国際会議が、来年名古屋で開催されるということをお伝えして今日の挨拶とします。

幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・次回例会は、職場例会となっておりますのでお間違えのないようお願いいたします。



棚田道和幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数77名(内出席免除者16名の内出席者9名)出席者53名	
出席対象者 53/69名	出席率 76.81%
欠席者24名(病欠者1名)	前々回修正出席率 98.53%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 鈴木 並生君 先月の緑化の募金、本日の赤い羽根共同募金ご協力ありがとうございます。
- 石川 春久君 昨日、加藤丈太郎さんに大変お世話になりました。早速、今朝電話で"よくきくわ"との報告があり安心しました。50年来の親友が自信を取り戻し元気で明るくなり、本当にありがとうございました。
- 清澤 聡之君 昨日、中京テレビで午前の「ストレイトニュース」の中で、お寺が紹介されました。
- 岡本 明弘君 素晴らしい体験ができました。これでやっと完結することができました。
- 藤関 孝典君 今日、卓話を担当させていただきます。
- 永坂 誠司君 本日は卓話を担当させていただきます。

卓話

「私の履歴書」藤関孝典

皆さんこんにちは。親睦活動委員会の藤関孝典と申します。

今日は、粟津委員長さんに私の履歴書と言うテーマいただきましたが、なにぶん平凡な人間ですので、これはというお話は何もありませんが、簡単な自己紹介・略歴を話させていただきます。少しの時間、よろしく願います。

始めに苗字の藤関ですが、この辺りでは珍しくて、良く漢字で藤間とか藤岡に間違えられます。私も今までに親戚にしか会ったことが無く、苗字のことで母親に聞いたことがあります。どうも先祖は滋賀県らしいことがわかりました。つい最近ヤフーで検索してみたら、藤関歯科医院、藤関眼科医院、藤関造園、滋賀県議会議員藤関などがありません。調べた結果はともかく、他にも藤関と言う苗字が存在し、ほとんどが滋賀県だとわかりました。

生年月日は、昭和35年2月3日生まれ49歳です。子どものころは、親からねずみ年と言われて、そう思っていました。高島さんの易占いの本によりますと、節分までに生まれた人は、前の年にうまれた人と同じ本命星だそうです。だから今では、一つ前のいのしし年、五黄土星と見て占っています。来年は、整備運です。地道な努力が必要とのこと。ちなみに、少し前にはやった動物占いですと、ライオンです。



趣味は、絵画・映画鑑賞とゴルフと中国古典が好きです。苦手なことは、歌を歌うことです。絵は特に価値観も解らないですが、親が絵が好きで、子どものころ、日展によく連れて行かれた思いがあります。たまに、松坂屋美術館や名古屋ボストン美術館、名古屋市美術館に行きます。印象にのこっているのが東山魁夷さんで鮮やかな色が印象的でした。映画は暇があると、見に行きます。好きな映画は、グリーン・マイル、 シックス・センス 好きな俳優は、ブルース・ウィルス、トム・ハンクス、ラッセル・クロウなどです。ゴルフを始めてしたのは、18、19歳の時でした。父親に「明日、メンバーが足らないでゴルフに行くぞ」と言われ、吉良カントリークラブに連れて行かれた覚えがあります。クラブをほとんど握ったことが無かったけど何とか周って行くことができました。スコアは覚えていません。今考えると、恐ろしいことです。まじめにゴルフを始めたのが、碧南青年会議所入会して2年目、じゃがいもクラブの幹事をさせていただいた時で、ときの会長の鈴木昭洋さんに「藤関お前は、ハンディーいくつになった?」「はい30です」「お前は、何年ゴルフをやっとる。馬鹿だなあ〜ゴルフは頭を使わなあかんぞ」そのように言われてから、練習に行くようになりました。ちなみにハンディーは16です。38歳の時、ゴルフの好きな友達が集まり、ゴルフのレベルを上達させる会「水酔会」を作りました。毎週水曜日にゴルフの練習をして、そのあと、ゴルフの反省をするのですが、このごろは、練習が減って、お酒を飲むことが多くなっています。水酔会も10年が経ち、練習の成果もあって、ハンディー10になりました。ひとつ上を狙って密かに練習をしています。

私が愛知工業大学2年生のとき、49歳の父親がすい臓がんで亡くなり、父の後を継ぎました。今私も、49歳になり、父親が生きておれば79歳になります。早いもので、27回忌も過ぎ、毎月の当り日のお経も、来年の1月29日で30年になります。大学卒業までは、母親が頑張ってくれました。ちなみに、母親は、昭和11年3月生まれで73歳です。実家は棚尾の金原家で、元薬屋のごいっさの前の家です。入社したころは、なにもわからなく、いろいろな人に助けられました。親の七光りで何とかやってこれました。仕事は、土木工事が主で、道路、下水、河川でやっています。道路、下水工事等で皆様にも、ご迷惑を、おかけすることも、ありますが、よろしくお願ひします。

24歳で結婚しまして、今年10月6日で結婚25年の銀婚式を迎えることができました。妻千智は同級生で、昭和34年4月8日生まれでその日は碧南ロータリークラブ、R1加盟認証された日です。子どもは3人で、長女は今年大学を卒業後、阿部さんが勤める東海東京証券に入社しました。次女は、先月9月19日に21歳で結婚、長男は、高校3年で大学受験の勉強中です。25歳のときに碧南青年会議所に入会しました。創立30周年、理事長 黒田昌司さんで新年総会のあいさつで、何も見ずに、1時間くらい話されたのに、びっくりし、すごい人がいるんだなあと思いました。総会后、2次会でたぶん先輩たちが、蛸をみたかったと思います。同期入会の長田豊治さんと一緒に冬なのに、部屋の中で蛸をやらせました。あれから人生観変わりました。40歳卒業、15年間、いろいろなことを経験させていただいた。30歳、何か記念にしようと誕生日にタバコをやめました。35歳、碧南高浜安全運転管理協議会理事。今は監査しています。今年で14年目になります。36歳、鷺塚小学校PTA副会長。38歳、消防団に永坂誠司君と入団、平成11年度、碧南市消防団第5分団副分団長。入団してすぐの4月1日、夜中に火災があり、当事の副団長石橋嘉彦さんの家の横でした。訓練もしてないので、どうしてよいのかわからず出動した記憶があります。39歳、東中学校 PTA副会長・第5分団長 東分署完成、引越し等でなかなか忙しい年でした。46歳、碧南市民病院でたんのう摘出。たん管に石が引っかかって入院しました。48歳、神有町町内会副会長。49歳、碧南ロータリークラブに入会させていただきました。

何もわからないことばかりですので、今後とも、ご指導、よろしくお願ひします。

「私の履歴書」 永坂誠司

私は昭和38年5月22日に碧南市で長男としてうまれました。そして5歳の時母親が碧南幼稚園に入園させようと思入園希望したのですが、見事落ちまして、なんとか大浜保育園に入園させていただくことができたそうです。もう少しで幼稚園浪人するところでした。その後大浜小学校に入学して6年間を過ごしたわけですが、一番心に残っていることは、大浜という地区は下・中・上とわかれておりますが、いまでも忘れません小学校の5年生の時



下区の熊の神社のお祭りに友人に誘っていただきご馳走になりました。その場は親戚の方たちがたくさん来られており皆さんお酒をぐいぐい飲まれ大盛り上がりだったのはよいのですが、突然ひとりの方がおにいちゃんも飲んでみなと強引に勧められコップ一杯冷酒を飲まされてしまいました。案の定その後ご推察どおりでこれが私のお酒で吐いた最初のことでした。その時小さいながらに思ったことは上区でよかったなと、すいません。失礼なことを申し上げまして。

その後、碧南南中学校に入学しまして3年間を過ごすわけですが、部活は野球部に入部しました。1年生の頃は当然玉拾い・グラウンド整備・後片付け・そして先輩からの柔軟体操・ランニング等のしごきを受けたわけですが、その時の教育係の先輩が2人いましてとても厳しく、こわかったことを覚えております。実は33歳の時に青年会議所に入会させていただきましたが、入会前のオリエンテーションの時にはじめて顔合わせをしたのですが、その一人の方がそこにいらっしゃって真剣に入会やめようかなと思った覚えがありますが、今ではその先輩に非常に仲良くしていただいております。それからもうひとつ心に残っていることは小さいころから家が近所でよく遊んでいた友人がいたのですが、中学の時にいじめにあい登校拒否になってしまいました。3年生の頃同じクラスになったので朝よく迎えにいったのですが、結局卒業までほとんど学校に来ませんでした。今思うと何とかしてあげられなかったのかと悔やまれます。今でこそいじめは社会問題となっておりますが、昔からいじめはあったわけで、我々世代の子を持つ親としての責任として考えていかなければならない問題であると思います。

その後、刈谷北高校に入学し3年間を過ごしたわけですが、入学してすぐに、ラグビー部に入部したのですが、それからまもなく、眼で見てわかる真っ赤なおしっこが出てしまい、すぐに病院にいき検査をしていただいたのですが、原因がわからなく、1年間運動禁止といわれ非常にっらい1年を過ごしました。

改めて小学校から高校までをふりかえると、私はおじいさんっ子でありまして、よくおじいさんに、戦争の話等を聞かされました。そのころは苦痛でしかたなかったのですが、今はその話が私の財産になっております。また皆様ご存知のとおり私どもの会社はガスの販売を主として営んでおりますが、そのころは人数も少なく両親が夜遅くまで働いており、また24時間対応しなければならないため、夜外出できないため1泊の家族旅行ができなかったのですが、中学生の頃数回連れて行ってもらった覚えがありとてもうれしかった覚えがあります。きっとあの頃は私の父の世代の方々は皆必死になって働かれてと思います。だから今があるのだということを私は肝に銘じて頑張らなければならないと思っております。

その後、東京理科大学に入学し4年間を過ごすわけですが、東京での生活を夢見ていた私ですが、何と理科大は東京の飯田橋と千葉の田舎の野田に校舎があり私の受けた学部理工学は野田校舎でしたので4年間結局碧南よりも田舎で生活をしておりました。それなりに学生生活を楽しましていただきましたが、想像していた生活とは程遠く、その大学は入学するより卒業する方がいわゆる単位を取るのが大変で、理科系でしたので実験が多くほとんど毎日大学へ行って授業に出

ておりました。当たり前といえば当たりの話ですが。

色々理由がありまして、大学卒業後産業能率短期大学へ入学し2年間過ごしました。この2年間は本当に楽しい学園生活でありまして、学園祭の実行委員長をさせられ気が重かったのですが、手作りの学園祭でしたので今思うと本当に良い経験をさせていただいたと思っております。最近会社のほうで年に1度お客様に感謝の気持ちを伝える場として感謝祭を行っておりますが、その時の経験が非常に役に立っております。

短大卒業後、東邦液化燃料株式会社に入社し、2年間をすごしました。そこで社会人としての基本的なことをみっちり教えていただきました。本当に良い先輩に恵まれ、その時頂いた給料はすべて飲み代に跡形も無く消えてゆきました。今心に残っていることは直属の先輩でしたが、彼は本当にトップセールスマンで、すばらしい実績を残されておりましたが、ある時私に「永坂君飲み屋で3回通って女性を口説けなければ、営業マンとは言えないよ」私はいまだにりっぱな営業マンにはなれておりません。

その後、大浜燃料株式会社に入社し現在に至っておりますが、入社して3年間はガスの配送・配管工事等現場で仕事をしていましたが、その後諸事情がございまして鋳物工場に伺ってコークス・銑鉄・スクラップ等の販売営業をしておりました。最初何も知識が無い状態で訪問しなくてはならない状態でありましたので、なかなかまともな話をしていただけなく、まともに商品を購入していただけるようになるまで1年かかりました。この時の経験が今自分の大きな自信となっております。そのころお話ししていただきました社長様は廃業されたり、お亡くなりになられたりして今もう殆どお話する機会が無くなってしまいました。本当に感謝しております。少し遅くなりましたが32歳で結婚をし、33歳の時青年会議所に入会させていただきました。そこまではよかったのですが、その3年目の35歳の時に消防団の分団長の話が持ち上がり、お受けする事になり4月より2年間消防団活動をさせていただきました。その2年後青年会議所最後の年で理事長の話が持ち上がりお受けせざるおえない状況となりました。私の30代の生活は仕事以外でとても忙しくあっという間の年月でしたが、今思うと犠牲にした部分もありますが、とても良い経験をさせていただいたと改めて思います。なによりその時にお知り合いになった方々皆私の財産であります。

昨年4月に父が亡くなりました。ここにいる皆様大変お世話になり良くして頂き、本当に感謝申し上げます。その父のおかげで、こうして私がまた皆様とお知り合いになれたのだと思っております。これからは皆様にご指導いただきながらもっともっと成長していけるようにおとなしくがんばってまいりたいと思っております。

以上もちまして私の話を終わらせていただきます。ご清聴いただき有難うございました。

次回例会案内

平成21年10月28日（水）卓話

『命輝かせ』これが私の生きる道』

浄土宗 浄名寺 松原紗蓮氏